

# 広報 どぶおり

## 主な内容

中核都市形成を目指して①  
地域説明会を開催しました  
第26回ふしの夏まつり  
歯の健康優良児表彰  
町消防団員の表彰  
子ども110番の家 安全マップ  
小郡小学校区

# 7月

平成16年7月2日発行  
No.685

## 夏がやって来た！

6月に入ると、プールの季節の到来です。梅雨の晴れ間の6月10日、小郡南小学校では5年生約80人が泳ぎを楽しみました。最初は「冷たい！」「寒い」と言っていた子どもたち。でも、動き回るうちに体が温まってきて、歓声と水しぶきをあちらこちらで上げていました。

# 地域説明会を開催しました

山口県央部合併協議会が休止に至った経緯と、今後のまちづくりの方向性について、本町の財政状況を含めてお伝えする、地域説明会を6月3日から8日まで、町内5会場で開催いたしました。その状況をご紹介します。

## 地域説明会の主な内容

### 小郡町の財政状況

本町では、貴重な税収が減り続けており、予算の中でも借入金や下水道などへの繰出金が多く、財政は苦しい状況です。

### 合併協議会が休止に至った経緯

山口県央部合併協議会は、事務所の位置の協議において位置を決めることができず、休止となりました。

その背景には、各市町で行っている水道・都市計画などの政策方針の差もありました。

### 今、なぜ合併か？

三位一体の改革の推進に伴い、本町の財政状況も厳しさを増し、要望される中学校の改築など、各種の施策の取組みに支障をもたすことが予想されます。将来、現在の行政サービスを見直すことも必要になるでしょう。

このような状況の下、足腰の強い自治体の形成に向け、合併の調査研究が求められています。

### 小郡町の目指すまちづくり

本町は、住民の顔の見える5千人規模のまちづくりを進めるとともに、新山口駅周辺の交流機能を生かし、県央をリードしていく要として、山口・秋穂・阿知須と連携するまちづくりを進め、県央30万の中核都市形成を目指します。

### 参加された方から 出された主な意見等

◇合併により、住民へのサービスが低下するのではないかと。

◇新市の事務所の位置に関する最終調整案の附帯決議の後半部分について、触れなければよかったのでは。

◇白紙に戻して、1市3町で協議することについて住民の意見を聞くのが筋ではないかと。

◇国民文化祭、国民体育大会などの開催が予定されており、小郡に交通の利便性を生かした交流施設の建設など、全真的な立場で小郡の将来を考えて欲しい。

山口県が栄えないと小郡も栄えない、マクロな視点でとらえていただきたい。

◇九州と広島の経済圏に挟まれた山口県が生き残るためには、1市3町が山口県の中心となるはつきりとした将来像を見据え、新市の名称や事務所の位置を決定してほしい。

◇現在検討中の図書館の建設計画について、合併後どのような取扱いになるのか。

### 地域説明会を終えて

町内5会場で行いました地域説明会に、多数のご参加をいただき、誠にありがとうございました。合併協議が休止に至った経緯やこれからのまちづくりについて、スライドを使ってお話しさせていただきました。各会場では、合併協議についてのご質問や、ご意見をいただきました。

いただきました貴重なご意見は、今後のまちづくりに役立てさせていただきますとともに、今後皆様のご理解をいただきながら、県央中核都市形成に向け努力してまいります。

小郡町長 岩城精二



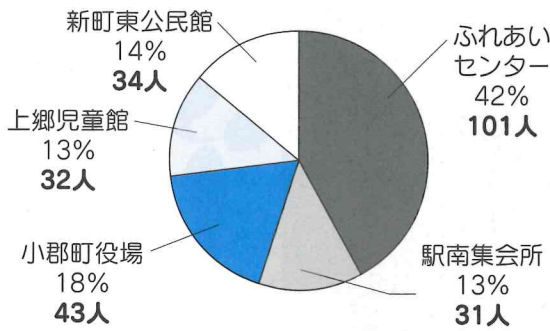
# アンケートの結果

地域説明会では、会場に  
来られた方にアンケートを  
お願いしました。

このアンケートは、ご記  
入いただいた自由意見と併  
せ、会場に來られた方のご  
意向を把握するために実施  
したものです。

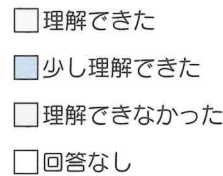
(回答者数 241人)

## 会場別の回答者数



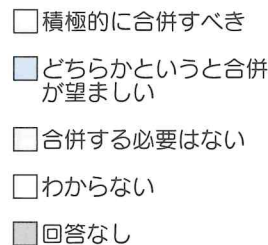
## 協議会の休止について

問「山口県中部合併協議会が  
休止となった問題について  
理解できましたか？」



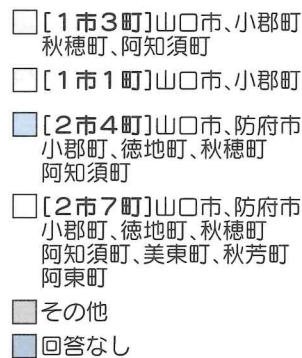
## 合併に対する考え方について

問「あなたは、合併について  
どうお考えですか？」



## 合併の枠組について

問「合併する場合、考えられ  
る枠組みをどのようにお考  
えですか？」



## アンケートの自由意見欄より (抜粋)

- ◇最終的には30万中核都市が目標であるが、やむをえず段階的な合併でも仕方がない。
- ◇2市4町でも1市3町でも小郡が中心にあり、市役所の位置は小郡にすべきであり、交通面でも最適である。がんばってください。
- ◇もっと早く、今回のような会を開いてもらいたかったと思います。
- ◇ここまできたら、早く合併に向けて頑張ってください。
- ◇合併はやめて単独ですべきである。合併を決めるかどうかは住民投票を。

## 山口県中部1市3町 合併調査研究会の設置

本町および山口市、秋穂町、阿知須町は、県中部に人口30万の中核都市を建設する強い思いにより、その実現を図るため、第一段階の取組みとして、2市4町の枠組みの中で、新たな枠組による合併について調査研究に着手しました。この研究会は、1市3町の首長・議長を構成メンバーとしており、第1回の協議は6月9日に行われ、研究会の規約や事業内容を確認しました。第2回は6月22日に開催され、新たな枠組による合併協議において基本となる項目について研究会としての確認を行いました。主な内容は、次のとおりです。

合併の方式 新設合併(対等合併)  
合併の期日 平成17年10月、12月、平成18年1月を候補とする。

新市の名称 山口市  
新市の事務所の位置 将来の事務所  
の位置について、附帯決議において「新山口駅周辺が適地である」という意見を踏まえながら、県中央核都市にふさわしい位置を考慮し、整備については新市発足後10年を目途に審議すること」が確認されました。

問合せ 町役場 まちづくり推進課  
(973) 2414

# 第26回

# ふしの夏まつり



7月24日(土)午後4時30分  
榎野川東津河川公園

## 《主なイベント》

- ・ ふしの岩戸太鼓 ・ 小郡中学校、長州青組ほかによるよさこい踊り
- ・ 小郡音頭 ・ ふしの踊り ・ 石ヶ坪音頭 ・ 管絃祭
- ・ 花火大会（午後8時～） ・ 山口県鴻城高等学校吹奏楽部

※雨天の場合、花火大会のみ翌日に順延します。

## 【お願い】

- ・ 飲食等のごみを捨てないよう、ご協力ください。
- ・ お車でのご来場は混雑しますので、できるだけお控えください。

■問合せ ふしの夏まつり実行委員会事務局 ☎(973) 4274  
町経済課 商工観光係 ☎(973) 8157

## イベントタイムスケジュール

|                 | 16時30分  | 17時  | 30分 | 18時   | 30分 | 19時                                      | 30分 | 20時 | 30分  | 21時 |
|-----------------|---------|------|-----|-------|-----|------------------------------------------|-----|-----|------|-----|
| バンド演奏<br>プラスバンド | バンド(一般) |      |     |       |     | 鴻城高校吹奏楽部                                 |     |     |      |     |
| ふしの岩戸太鼓         |         |      |     |       |     | 小学生<br>17:45~18:05<br>中高生<br>18:05~18:25 |     |     |      |     |
| 踊り              |         | よさこい |     | 石ヶ坪音頭 |     | ふしの踊り<br>小郡音頭                            |     |     | よさこい |     |
| 管絃祭             |         |      |     |       |     |                                          |     |     |      |     |
| 花火              |         |      |     |       |     |                                          |     |     |      |     |
| バザー             |         |      |     |       |     |                                          |     |     |      |     |

## 雨天の場合

7/25(日) 会場:榎野川河川敷

- ◆花火大会 20:00~20:50 ◆その他のイベントは中止になります。
- ※花火大会の最終決定は、午後4時の「のろし」でお知らせします。

## P 駐車場のご案内

会場付近は駐車場に限りがございます。お車でのご来場はご遠慮ください。  
なお、駐車場は、ふれあいセンターをご利用ください。



身障者用駐車場を若干用意しております。

# 心のかよう健康福祉社会の実現をめざして

## 標語・作文募集

山口県では、すべての県民がともに支え合い、生涯を通じて健康で生きがいのある生活ができる「心のかよう健康福祉社会」の実現に向けて取り組んでいます。この一環として、より多くの人が健康づくりや福祉活動にふれて、考え、みずから実践できるよう、次のテーマで標語と作文を募集します。

### ■標語募集

#### 1. 作品の内容（自作で未発表のものに限ります）

心のかよう社会を築くため、地域での助け合いや支え合いの大切さ、健康でいきいきとした生活を送り、日々の健康づくりの大切さなどを呼びかけ、県民の健康福祉への理解と関心を高めるもの

〈平成15年度 最優秀作品〉

「元気よく パワー全開 朝ご飯」

水野智香子さん

「たくさんの 笑顔で結ぶ 地域の輪」

山根 利正さん

#### 2. 締 切 平成16年 8 月 2 日(月)（当日消印有効）

#### 3. 応募資格 県内の方なら誰でも応募できます。

#### 4. 応募方法など

##### (1)個人で応募する場合

官製はがきに作品、住所、氏名（ふりがな）、年齢、職業または学校名・学年、電話番号を明記し、郵送してください。

##### (2)学校・団体等に取りまとめて応募する場合

作品ごとに作者の氏名（ふりがな）、年齢、職業または学校・学年がわかるようにし、団体・学校名、連絡先（代表）を明記して郵送してください。

##### (3)著作権は主催者に帰属し、応募作品は返却しません。

#### 5. 応募・問合せ先

〒753-8501 山口市滝町1-1 山口県健康福祉部 厚政課地域保健福祉班 ☎083 (933) 2724  
健康増進課地域保健班 ☎083 (933) 2950

### ■作文募集

#### 1. テーマ（自作で未発表のものに限ります）

##### ア「わたしの健康体験、福祉体験」

地域のボランティア活動や健康づくり活動への参加、さまざまな人との交流などを通して、感じたことや学んだこと、多くの人に知ってもらいたいことなど

##### イ「誰もが安全で安心して暮らせる社会づくり」

誰もが健康で、生きがいをもち、ともに支え合い、安心して暮らせる健康福祉社会づくりのために大切なこと、自分にできること、社会全体で取り組むべきことなど

#### 2. 締 切 平成16年 9 月 3 日(金)（当日消印有効）

#### 3. 応募資格 県内の方なら誰でも応募できます。

#### 4. 応募方法など

##### (1)小学生・中学生…400字詰め原稿用紙2～4枚程度

##### (2)高校生・一般…400字詰め原稿用紙4～6枚程度

作品のタイトル、住所、作者の氏名（ふりがな）、年齢、職業または学校・学年、電話番号を明記し、郵送してください。

なお、学校・団体ごとに取りまとめて応募する場合は、連絡先（代表）も明記してください。

##### (3)著作権は主催者に帰属し、応募作品は返却しません。

#### 5. 応募・問合せ先

〒753-8501 山口市滝町1-1 山口県健康福祉部 厚政課地域保健福祉班 ☎083 (933) 2724

# 歯

## の健康優良児表彰

小郡町から7人が表彰

歯の衛生週間（6月4日～10日）に合わせ、6月5日に町保健福祉センターで、平成16年度の吉南地区歯の健康優良児表彰式（吉南歯科医師会主催）が行われました。吉南地区の小学6年生と中学3年生を対象に、欠如歯や歯列不正、歯肉炎等がない10人が表彰され、吉南歯科医師会の青木克己会長から、賞状と記念品が渡されました。

当日の審査の結果、特に優良と認められた2人が県歯科医師会に推薦されることになり、町内から、小郡南小学校の岡本優人くん（矢足）が選ばれました。

岡本くんは「うれしいです。毎日、テレビを見ながら、のんびり歯磨きをしています」と話していました。



田中悠介くん



岡本優人くん

小郡南小学校



三輪寿理さん



原田千美さん



増田綾香さん



重富章歌さん



小田貴也くん

上郷小学校

## いのち 健康体操(生命の貯蓄体操)教室 参加者募集

「寝たきり防止」や「いつまでも元気な体で過ごしたい」、その外どのような理由でも結構です。あなたも、いっしょに体操を始めてみませんか？

**日 時** 8月～12月（第1・第3の火曜日） 午後1時30分～午後3時に8回実施  
※詳細は参加者に改めてお知らせします。

**場 所** 町保健福祉センター

**対 象 者** 30人程度

老若男女どなたでも大歓迎です。

元気な方、虚弱な方、腰痛、肩こり等のある方もどうぞ。

※病弱な方は主治医にご相談のうえお申込みください。

**必要な物** 体操のできる服装（ジャージなど）、タオル

**参 加 費** 無料（ただし、テキスト代として500円が必要です）

**募集期限** 7月30日(金)までに、保険係へご連絡ください。

**申込み・問合せ** 町役場 町民課保険係 ☎ (973) 8131



# 小郡町消防団員の表彰

## 日本消防協会長表彰 功績章・精績章

小郡町消防団の団長 則松<sup>さかい</sup>さん（大正上）が日本消防協会長表彰を受賞されました。

則松さんは、昭和44年7月に町消防団員を拝命以来、消防活動に対し、とても熱心に取り組んでおられます。

平成13年4月から団長として団員の指揮をとり、町民の生命、身体、財産を守るため、日々消防活動に尽力されています。



町消防団長  
則松 界さん

## 山口県知事表彰 永年勤続功労章 山口県消防協会 功労章

小郡長消防団の第1分団分団長石丸<sup>いしき</sup>栄喜さん（明治北）が山口県知事表彰と山口県消防協会表彰を受賞されました。

石丸さんは、昭和54年2月に町消防団員を拝命以来、各種災害を始め消防活動にほとんど欠かすことなく率先して出動されてこられました。現在、分団長として団員を指導し、消防活動に尽力されています。



第1分団長  
石丸栄喜さん

## 日本消防協会長表彰 勤続章

小郡町消防団の第1分団部長山崎勝政さん（緑町）が日本消防協会長表彰を受賞されました。

山崎さんは、昭和48年2月に町消防団員を拝命以来、31年間消防活動に取り組んでこられ、各種災害に対しても率先して出動されてこられました。

現在でも、部長として団員を指導し、消防活動に尽力されています。



第1分団部長  
山崎勝政さん

## ピアニスト 棟久木綿佳<sup>ゆうか</sup> トークコンサート

すばらしいピアノ演奏と、フランスでの思い出話を聞いて、生活文化や考え方の違いなどを感じ、文化の向上につなげましょう。

日 時 7月17日(土)  
午後6時30分～  
場 所 町ふれあいセンター  
体育館  
入場料 1,000円（入場料の一部を世界の恵まれない子ども達に寄付します）  
問合せ おごおり文化協会  
事務局長 原田正行  
☎ (972) 0151

## 災害を未然に防ぐために 合同防災パトロール実施



5月27日、防災パトロールを山口地域消防組合、小郡町消防団、小郡警察署と町役場（建設、経済、総務）の合同で実施しました。  
これは、梅雨に備え毎年行なっているもので、防災上の危険が想定される、危険ため池や急傾斜地の計5か所を事前調査しました。  
皆さんも、日ごろから家の周りの危険箇所や避難場所（広報6月号12ページ参照）を確認しておきましょう。

# 重度心身障害者 医療費助成制度



## 受給者証の更新・新規申請

平成16年7月1日～平成17年6月30日分

小郡町内に居住地がある重度心身障害者の、保健の向上を図るとともに福祉の増進を目的として、医療費の一部を助成します。対象となるのは、次のとおりです。

### (1)居住地要件

小郡町に居住地を有している者

(ただし、当町から直接、町外の老人福祉施設等に居住地を有している者も含みます)

### (2)医療保険加入要件

社会保険、共済組合、国保等の医療保険に加入している者

### (3)所得要件

平成15年中所得対象（本人のみ）

### (4)障害の程度

身体障害者手帳1～3級、精神障害者手帳1級、療育手帳A、障害基礎年金1級、特別児童扶養手当1級 程度

### ◆申請に必要なもの

- ・ 印鑑
- ・ 健康保険証
- ・ 障害の程度がわかる手帳・証書
- ・ 平成16年度所得証明書（平成16年1月2日以降に転入された方）

■申請・問合せ 町健康福祉課 児童福祉係

☎ (973) 8145

## 第54回

## 社会を明るくする運動

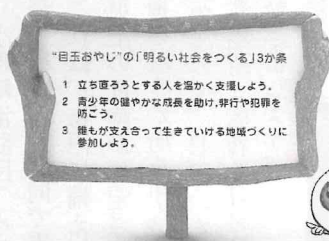
「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深めるとともに、次代を担う青少年の健全育成、非行防止についてそれぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

犯罪や非行が生まれるのは、地域社会であり、罪を償い更生を果たす場も地域社会にほかなりません。したがって、地域の誰もが支え合い、支えられることを相手が実感できるように地域社会づくりを進めていくことが必要です。私たちはこう考え運動を推進します。

### 【主な運動内容】

- 今年の重点目標は「地域活動の推進による少年の非行防止と更生の援助」です。この運動も法務省の提唱により毎年7月を強調月間として実施され、今年で54回を迎えました。
- 広報ポスターの掲示
- 啓発チラシの作成と配布
- 新山口駅前（北口）街頭広報（7月1日（木） 午前7時～午前8時）

オイ、みんな！  
非行や犯罪のない  
明るい社会をつくるのじゃ。



青少年を見守る目。地域社会を支える目。

### 第54回“社会を明るくする運動”

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、ともに明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

主唱：法務省

小郡町実施委員会

## 使用済み自動車等の 解体や破砕を行う業者は許可申請を

「使用済み自動車の再資源化等に関する法律（いわゆる自動車リサイクル法）」により、平成16年7月1日から、使用済み自動車・解体自動車の解体（部品取りも該当します）や解体自動車の破砕または破砕前の処理（圧縮・せん断）を行う業者は、県知事の許可（解体業または破砕業）を受ける必要があります。

これに伴い、許可を受けていない場合は、10月1日以降、使用済み自動車等の解体または破砕等を行うことができませんので、9月30日までに県に許可申請（廃棄物処理法の業の許可を受けている場合は届出）をしてください。

問合せ 県廃棄物・リサイクル対策課

県山口環境保健所

☎0833(9333)29888

☎0833(9334)25366

## おわび

平成16年事業所・企業統計調査、商業統計調査およびサービス業基本調査において、調査活動中、調査員による不適切な行動があり、事業所関係者に対しまして、多大なご迷惑をお掛けいたしましたことを深くおわび申しあげます。

今後は、このような事態が二度と起こらないように努めてまいります。

小郡町役場 まちづくり推進課

## 教科書（見本本）の展示

平成17年度から使用される、小学校・高等学校の教科書見本を展示しています。



期 間 7月30日(金)まで  
時 間 午前10時～午後6時  
(土・日曜日は午前9時～午後5時)

場 所 町立小郡図書館

休 館 日 7月4日(日)・12日(月)・  
18日(日)・19日(祝)・23日  
(金)・26日(月)

問 合 せ 町教育委員会 教育総務課

☎(973)0139

## 交通安全二口メモ

### 自転車安全教室

今、各小学校・中学校で自転車教室を実施しています。自転車の点検の仕方や、交通法規に従って模擬コースを走行したり、マナーやルール等を学んでもらっています。

自転車に安全に乗るためには、まず自分の体に合った自転車を選ぶことが大切です。それから、乗る前に必ず点検をしましょう。ブレーキ・

ライト・タイヤの空気圧などが正常でない場合は乗ってはいけません。「整備不良」も違反のひとつです。

自転車の点検が終わったら乗る前に後ろを確認して、ゆっくり発進させ、信号や標識・標示に従い道路の左側を一行で走行しましょう。二人乗りや片手運転、スピードの出し過ぎは、危険なのでやめましょう。自転車も、道路交通法で定める「車両」です。

無茶な運転をすると、被害者にも加害者にもなってしまう。「自転車に乗ったら、

あなたもドライバー」ということを忘れないようにしましょう。



国や県の施策として、地域に密着した交通安全活動を推進するため行ってきました交通安全サポーター制度は、7月31日をもって終了することになりました。

今まで、ご協力いただきました皆様方にこの場を借りてお礼申しあげます。

これからも、ひとりひとりが交通安全に対する意識を高め、みんなで交通ルールを守り、小郡町から交通事故を無くしましょう！

小郡交通安全協会

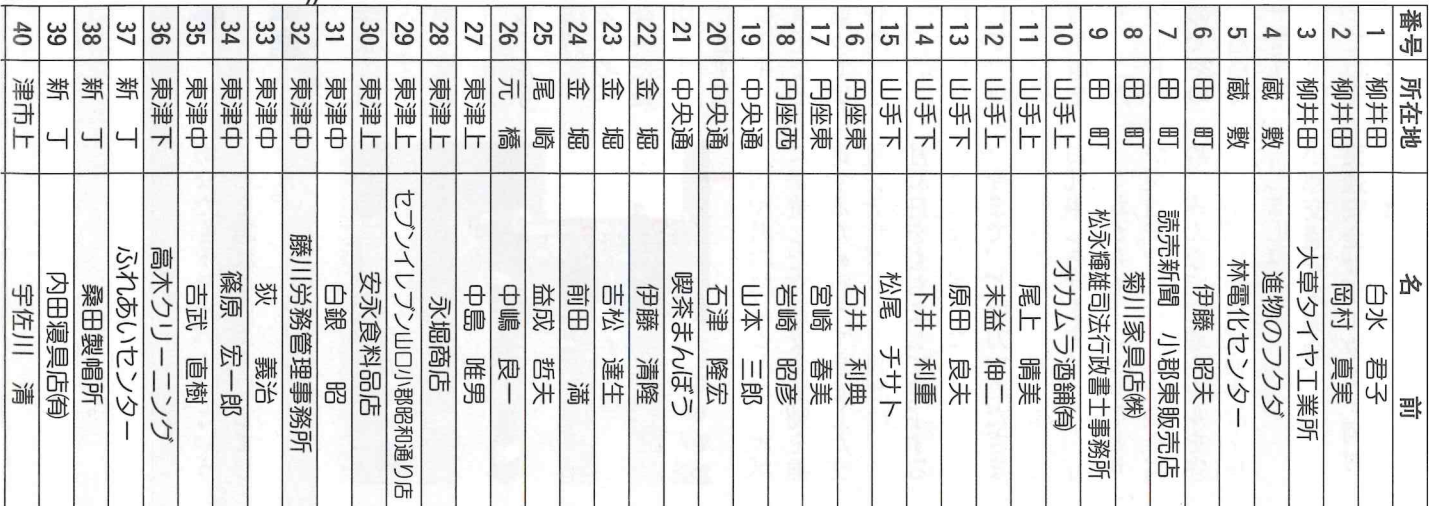
交通安全サポーター・岡村  
☎(972)0110

小郡小学校区

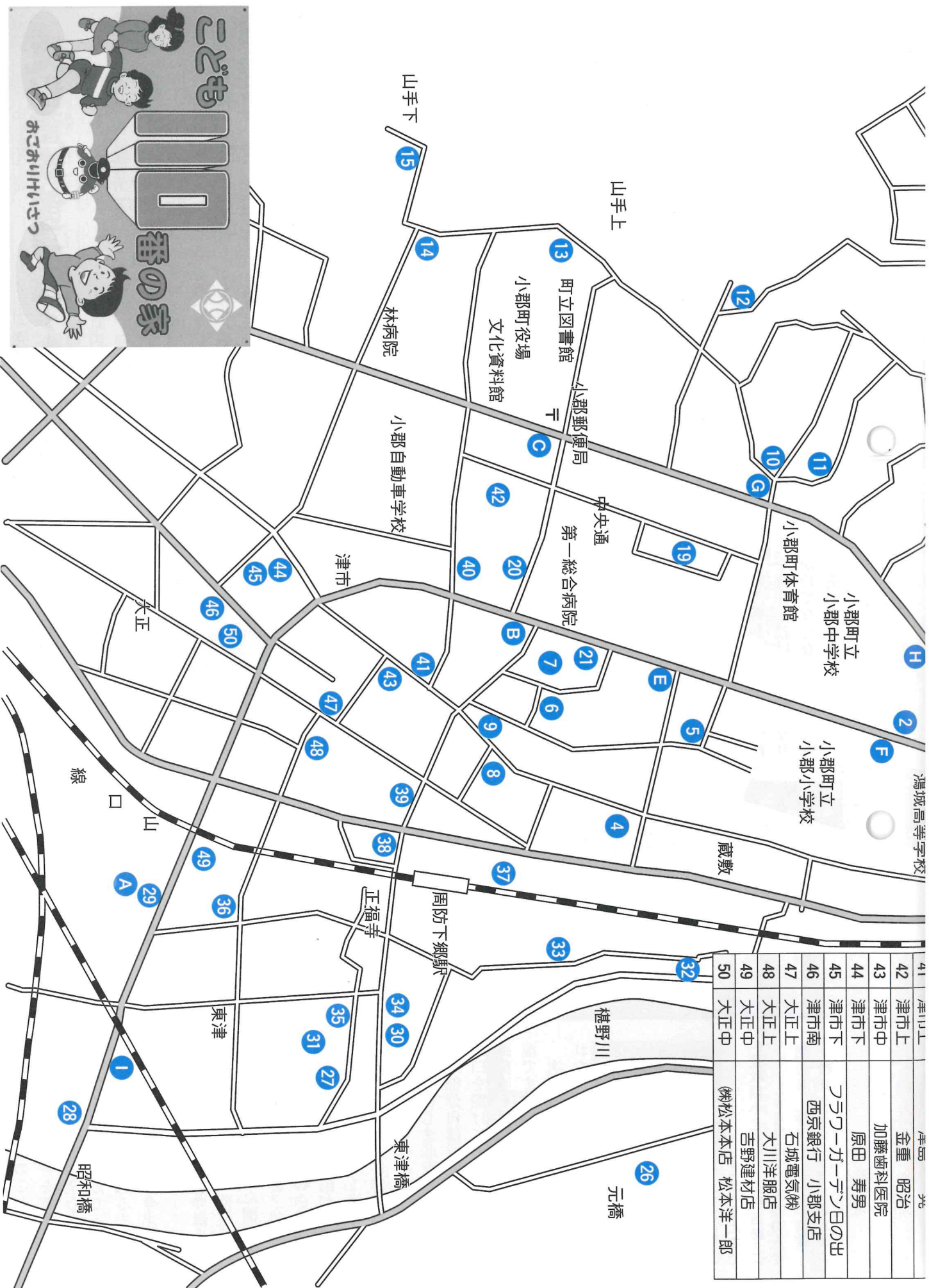


| 番号 | 所在地 | 店 舗               |
|----|-----|-------------------|
| A  | 東津上 | セブンイレブン山口ハロワ昭和通り店 |
| B  | 中央通 | セブンイレブン山口第一病院前店   |
| C  | 山手下 | ローソン吉敷下郷店         |
| D  | 柳井田 | ヤシヨツツ小郡店          |

| 番号 | 所在地 | 店 舗          |
|----|-----|--------------|
| E  | 中央道 | 俵村重石油小郡中央給油所 |
| F  | 蔵 敷 | 高石油俵小郡中央給油所  |
| G  | 山手上 | 中央石油新小郡給油所   |
| H  | 柳井田 | 俵サノエ石油小郡郷給油所 |
| I  | 栗津上 | 俵小郡丸善小郡給油所   |



|    |     |               |
|----|-----|---------------|
| 41 | 岸上  | 岸田 光          |
| 42 | 津市上 | 金重 昭治         |
| 43 | 津市中 | 加藤齒科医院        |
| 44 | 津市下 | 原田 秀男         |
| 45 | 津市下 | フラーガーデンドの出    |
| 46 | 津市南 | 西京銀行 小郡支店     |
| 47 | 大正上 | 石城電気機         |
| 48 | 大正上 | 大川洋服店         |
| 49 | 大正中 | 吉野建材店         |
| 50 | 大正中 | (株)松木本店 松本洋一郎 |



# 文化資料館「有馬白匠要治」展



## 特別展「有馬白匠要治」展 有馬白匠要治氏の軌跡

〔第一回〕

文化資料館は、今年で開館10周年を迎えます。その節目の年

を記念して、今年の特別展は、小郡在住の木彫刻家、有馬白匠要治氏の作品展を開催します。

それに先立って、文化資料館コーナーでは、今月から3回にわたり、有馬氏の紹介をしています。きたいと思います。

小郡町円座東にお住まいの有馬氏は、現在、山口県周辺で神社仏閣の建築彫刻を手がけるほか、愛知県半田市の文化財指定を受けている山車彫刻の修復などを請け負っています。

有馬氏は徳山市の出身で、宇部市の西部職業訓練校で建築木工技術を取得しました。その後、下松市で木工所を営む清木正亮さんに師事し、4年間木工を学びます。

一九七三年、技能五輪全国大会に山口県代表として出場、入

## 作品展・常設展のご案内

休館日 毎週月曜日・祝日

7月の休館日 5・12・19・20・26・8/2

開館時間 9時から16時30分まで

|                                                                               |             |
|-------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 7/21(水)<br>～25(日)                                                             | 「こでまり」写真作品展 |
| 8/3(火)<br>～15(日)                                                              | 企画展 「原爆展」   |
| 1階 種田山頭火作品、資料展示<br>2階 彫刻家、河内山賢祐作品展示<br>ふるさとの生活文化（民具資料）<br>ふるさと文化（遺跡・歴史・人物・文化） |             |

作品展示に「ギャラリー」をご利用ください。

問合せ先 小郡町文化資料館

☎973-7071 ✉siryoukan@town-ogori.jp



山口市名田島 大道寺

選を果たした一方で、県外の高い技術の彫刻に触れた有馬氏は、「彫刻の町」として有名な富山県井波を訪れ、名工南部白雲氏のもとに弟子入りをします。

そして、井波の彫刻の専門学校に5年間通いながら、掃除、お茶くみから始まり、ノミ研ぎ、仕上げ彫り、荒彫りなど10年間修行をした後、「白匠」の号を師匠より授かり独立しました。

独立する以前、有馬氏は田中馨雲氏という彫刻家に会うため山口市名田島を訪れました。田中馨雲氏は、高村光雲の直弟子で、戦後故郷の名田島に戻ってからも県内外からの注文を受け作品を制作し続け、高齢になりノミが持てなくなつてからは水墨画を描いていました。このと

き田中氏は94歳で、有馬氏の腕を見込まれた田中氏は、名田島の大道寺の向拝を有馬氏に任せ、これが独立してから第一作目の仕事となりました。

この大道寺での仕事が機となつて、神社仏閣や欄間などを中心に山口県内での活躍の場がさらに広がりました。また、小郡駅南に住んでいた藤原正二氏からも大変なお力添えがあり、それらの縁のなから、小郡に居を構えることとなりました。

有馬氏との親交の深い大道寺の住職のお話では、有馬氏は高い芸術性を持ちながらも芸術家然としているのではなく、あくまで大衆の中の建築彫刻家として、みずからの在り方を念頭

に置いているとのことでした。

また、欄間などを依頼される場合でも、先方の望むものをまづ心がけ、そのうえで下絵を描き、自分が納得できるまで徹底して、ていねいに彫り上げていくとのことでした。

一九八七年、小郡の信光寺の依頼により、第十一世天瑞住職の制作途中であつた欄間を修復・完成させました。天瑞住職は、雅号を臥農（がのう）といい、江戸時代の末期に多くの彫刻を遺した芸術家でもありました。

また、一九九〇年には、小郡の光明寺の本堂内部と向拝の彫刻を制作しました。幕股と呼ばれる部分には、龍が東に向かって口を開けており、瑞雲と波が躍動感を添えている迫力のある龍です。

次回は県内で長期間取り組まれた作品についてご紹介します。

（つづく）



小郡町 光明寺

下関市の梅光学院大学博物館で、百谷遺跡（元橋）の資料の展示が行われています。

「春夏秋冬小企画展 百谷遺跡1」

7月31日(土)まで

「夏秋期小企画展 百谷遺跡2」

8月11日(水)～10月18日(月)

問合せ 梅光学院大学博物館

☎0832(27)1070

## 用途地域の指定のない地域の建築形態規制(案)について

建築基準法の改正により、都市計画区域内の用途地域の指定のされていない地域（白地地域）の容積率等の建築形態規制を地域の実情に応じて定め直すことになりました。

このため、県では、関係市町および都市計画区域マスタープラン※1等との調整を図りながら、建築形態規制の策定作業を進めてきました。

このたび、建築形態規制（案）について公表しますので、皆様のご意見を募集するパブリック・コメント※2を行っています。

※1 都市の将来像とその実現のための大きな道筋を示す計画

※2 行政などが規制の設定や改廃をするとき、原案を公表し、国民の意見を求め、それを考慮して決定する制度

### 1. 公表する資料 「用途地域の指定のない地域の建築形態規制（案）」

2. 資料の閲覧方法 県庁情報公開センター、県庁建築指導課、各地方県民相談室、山口土木建築事務所または小郡町建設課に来訪されるか、県のホームページで閲覧できます。  
(<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/gyosei/koho/pb/public.htm>)

3. 意見の募集期間 平成16年7月19日(祝)まで

4. 意見の提出先、提出方法 郵送、FAXまたは電子メールでお願いします。  
なお、電話によるご意見の受付は対応しかねますので、あらかじめご了承ください。

〒753-8501 山口市滝町1番1号 山口県建築指導課指導班 あて

[FAX]083 (933) 3869

✉a18800@pref.yamaguchi.lg.jp



好野良江さん（田町）

長年にわたり、食生活を通して地域の健康づくりの推進に尽力されるとともに、協議会のリーダーとして組織活動の充実強化に貢献された功績に対する表彰です。

山口県健康福祉功労者  
知事表彰（食生活改善功労者）

## 都市計画決定の案の縦覧

小郡都市計画都市計画区域の整備、開発および保全の方針について、案を作成したので、案の縦覧を行います。

縦覧期間 7月23日(金)～8月6日(金)

午前8時30分～午後5時

（ただし、土曜日・日曜日・祝日は除く）

縦覧場所 小郡町役場 建設課

山口県土木建築部都市計画課

その他 どなたでも縦覧できます。縦覧期間中に限り、県知事あてに意見書を提出できます。  
詳しくは、下記までお問い合わせください。

問合せ 町建設課 管理係 ☎(973) 8162

山口県都市計画課 ☎083 (933) 3725

第3回

小郡グリーンプラザ  
いきいきまつり

地元農林漁業への理解、地産地消の促進を図りながら、顔の見える農林漁業を目指して、地域の皆さんとの交流イベントを開催します。

日時 8月7日(土)

午前9時～午前11時30分

(小雨決行)

場所 小郡グリーンプラザ

主催 小郡グリーンプラザ

施設促進協議会

イベント アユのつかみ取り

り（先着100人）、ウナギの

つかみ取り（先着50人）、

木工教室、丸太切り競争

販売 農産物直売、しじみ、アユの直売など

イベントの申込み方法 左

記へ電話申込み（住所・

氏名・年齢・電話番号）。

当日は午前9時20分まで

に受付をしてください。

申込み・問合せ

町経済課 農政係

☎(973) 2540

# 不妊治療費の助成をします

出産を望み不妊治療を受けている夫婦に対し、経済的負担の軽減を図るため、治療費の一部を助成する制度が始まりました。

## ■対象者

平成16年4月以降に

- 夫婦合わせての所得金額が、年間650万円未満で
- 夫婦の双方またはどちらか一方が小郡町内に住所を有し
- 不妊症治療を受けている戸籍上の夫婦に対し、治療費の一部を、通算2年間に限り助成します。

## ■助成金の額

- A. 保険適用の不妊治療費（自己負担分）→1年度当たり3万円を上限
  - B. 保険適用外の体外受精・顕微受精の治療費（全額）→1年度当たり10万円を上限
- ※Bの場合は、指定医療機関があります

## ■申請手続きについて

1. 申請書は町健康福祉課健康係（小郡町保健福祉センター内）にあります。
  2. 申請書に必要な関係書類を添えて提出します。
  3. 助成金は、後日口座振り込みにてお支払いします。
- ※申請書受付後、2か月程度かかる場合があります。

詳しくは町健康福祉課 健康係まで、お問い合わせください。

☎ (973) 8147

✉ kenkou@town-ogori.jp

はっらっ人生 いきいき シルバー人

## 県立大学の1年生

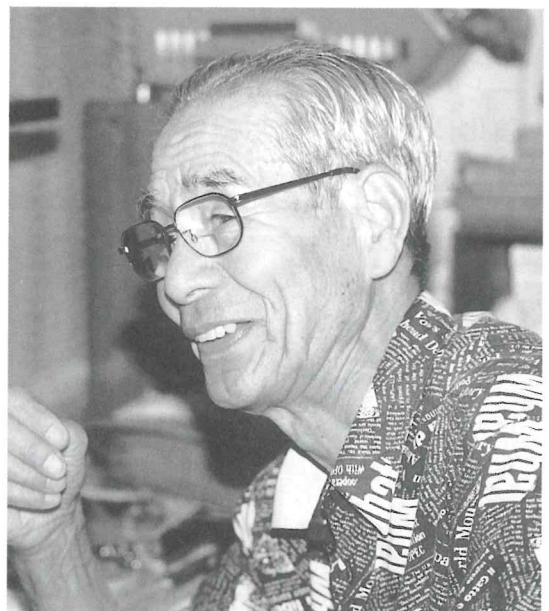
山本 豊さん（73歳）

山本豊さん（宮の原）は戦前の旧制中学校のとき、病気のため中退を余儀なくされたそうです。

また、若いときに奥様に先立たれ、3人の子どもの子育てにも追われ、日々懸命に生活されてきたそうです。子どもさんが就職され、ご自分も定年となられた山本さんは70歳で山口高校定時制に入学され、さらに今春、長年の夢であった山口県立大学国際文化学科に入学されました。

「もともと読書やスポーツ観戦が好きでした。大学の講義は質、量ともについていくのが大変ですが、『96歳の大学生』という本を見たとき、まだまだ負けられないと思いました。18歳の同級生と交流する大学生活は、とっても楽しいですよ。」

今は、体育で選択したゴルフを楽しみにされているそうです。



# 予防接種

## ☆日本脳炎

北海道を除く日本全国には、日本脳炎ウイルスに感染したブタとウイルスを運ぶ蚊（コガタアカイエカ）がたくさんいます。3歳を過ぎたら、蚊の多い夏になる前に予防接種を受けて免疫をつけておきましょう。

### 日本脳炎とは…

日本脳炎ウイルスの感染で起こります。人から直接うつるのではなく、豚の体内で増えたウイルスを蚊が媒介して感染します。7～10日の潜伏期間の後、高熱、頭痛、おう吐、意識障害、けいれんなどの症状を示す急性脳炎になります。

流行は西日本地域が中心ですが、ウイルスは、北海道など一部を除く、日本全体に分布しています。ウイルスの流行は、毎年6月からはじまり10月まで続き、この地域で飼育されている豚の80%以上が感染してしまいます。

かかりやすい年齢は、60歳を中心とした成人と5歳未満の幼児です。以前には小児、学童に多発していましたが、予防接種

の普及で減っているようです。

感染者のうち、1,000～5,000人に1人が脳炎を発症します。脳炎のほか、無菌性髄膜炎や夏かぜのような症状で終わる人もあります。

脳炎にかかったときの死亡率は15%ですが、神経の後遺症を残す人は約50%あります。

かかると大変な病気です。ぜひ予防接種を受けておきましょう。

### 接種時期

3期に分けて行われます。

①1期（初回と追加）

初回…生後6～90か月未満（3～4歳）に、1～4

週の間隔をおいて2回。

追加…初回の2回接種のあと、およそ1年後に1回。

②2期

9～13歳未満（小学4年生）に1回。

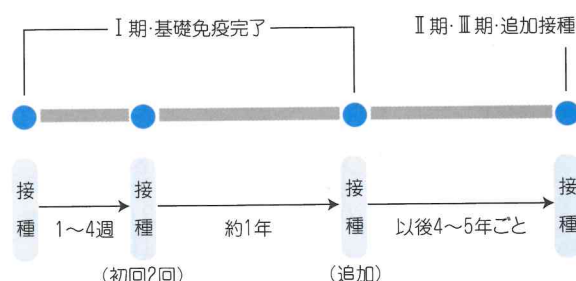
③3期

14～15歳（中学2年生）に1回。

※（ ）は標準接種年齢です。

問合せ

町健康福祉課 健康係  
☎（973）8147



確実な免疫をつくるには、決められたとおりに受けることが大切です。ただし、万一、間隔が空いてしまった場合でも、初めからやり直すことはせず、規定の回数を超えないように接種します。かかりつけの医師に相談して、基礎免疫がつくように接種していきましょう。

### ▽増本 けん 賢くん（山手上）

H15.8.3生まれ

「笑顔のすてきな、けんちゃんできてね」と、お母さんの忍さん



こんにちは  
赤ちゃん



### △井上 奈々ちゃん（高砂町）

H15.6.26生まれ

「明るく、おおらかな女の子になってね」と、お母さんの信子さん

# 児童手当が小学3年生まで拡大されました

問合せ 町健康福祉課 児童福祉係 ☎(973) 8145

## 子どもパソコン教室

自由にパソコンをさわってインターネットなどしませんか。  
対象者 町内の小・中学生  
日時

① 8月24日(火)～27日(金)  
午後2時～午後4時

② 9月28日(火)～10月1日(金)  
午後3時～午後4時30分

場所 町公民館視聴覚室  
内容 インターネットなど  
参加費 無料  
※事前に電話で申し込みが必要  
申込み 町公民館  
☎(973) 0638

## 第2回健康管理教室

コレステロールが高いとわかっていても自覚症状がないのでそのまま放置...ということはないですか？高脂血症の診断や治療、予防するための食生活、ライフスタイルについて考えてみましょう。

日時 7月29日(木)  
午後1時30分～午後3時

場所 町保健福祉センター  
内容 「血液ドロドロを防ぐ」  
講師 よしかね循環器内科

定員 吉金秀樹先生  
70名程度

申込期限 7月22日(木)

※定員になり次第締め切り

参加費 無料

持参品 筆記用具

申込み 町健康福祉課健康係  
☎(973) 8147

## ひとりのできる 子どもの料理教室

「自分で料理する喜びや、食事の大切さを子どもたちに知って欲しい」食生活改善推進協議会では、そんな願いを込めて料理教室を開催します。

対象者 おおむね小学3年生以上の小・中学生

日時 8月2日(月)

午前10時～午後1時

場所 町保健福祉センター

内容 調理実習、試食。

お子さんにも楽しく簡単にできる内容です

申込期限 7月23日(金)

参加費 300円

持参品 エプロン・三角きん

申込み 町健康福祉課健康係  
☎(973) 8147

## 夏休み「公民館自主教室」 小学生体験講座

町公民館では、毎日いろいろ

な教室、講座が行われています。夏休みに、公民館自主教室の活動を体験してみませんか。

対象者

町内の4年生以上の小学生

期間

8月1日(日)～8月31日(火)  
(ただし、月曜日は休館日)

場所 町公民館

内容 書道・華道・手芸・音楽・ダンス・邦楽など

申込期限 7月15日(木)

参加費 無料(材料費は実費)

申込み 町公民館  
☎(973) 0638

## 就学義務猶予免除者等の 中学校卒業程度認定試験

この試験は、病気などやむを得ない事由により、就学義務を猶予または免除された方等に対し、中学校卒業程度の学力があるかどうかを認定するために国が行うもので、合格者には高等学校の入学資格が与えられます。

試験期日 11月1日(月)

試験場所 山口県教育庁

試験科目 国語、社会、数学、理科、英語

受付期間

8月2日(月)～9月3日(金)

問合せ 町教育委員会 教育総務課  
☎(973) 0139

## 第12回小郡町 ボランティアのつどい

忘れたころにやってくる「災害」「防災」について、みんなで考えませんか！ボランティアに関心のある方、災害・防災に関心のある方どうぞおいでませ。

日時 7月17日(土)

午後9時15分～正午

場所 町ふれあいセンター

体育館 ほか

内容 講演「災害救援ボランティアについて何するの？」  
体験コーナー 起震車(地震の体験)など

講師 瀧本浩一  
山口大学助教授

問合せ・弁当申込み  
町社会福祉協議会  
☎(973) 0450  
☎(973) 0611

※昼食弁当を300円で受け付けます。締め切り7月13日(火)

## 第14回 MECおもしろ講座

「お気楽 JAZZ」

「コンサート」

日時 7月24日(土)

午後6時～午後8時

(開場午後5時30分)

※途中ティータムあり

場所 町公民館 2階  
出演者 ラブ・ラブ・ライブ  
(ジャズロックバンド)

参加費 300円(資料代)

問合せ 右田

☎(972) 9508

## ハートケア巡回 ふれあい教育相談

不登校、いじめ、進路、友人関係など、子どもをめぐるさまざまな悩みや問題についての相談に、臨床心理士や教育相談の専門家が応じます。一緒に解決の糸口を見つけていきましょう。無料で相談を受けられます。

実施日 7月27日(火)

午前10時～午後5時

会場 町公民館

申込期限 7月20日(火)

申込み 小郡町ふれあいテレホン  
☎(973) 5670

## ひきこもり家庭心理教育 プログラムの開催

「ひきこもり」の問題で悩んでいるご家族を対象に、ご本人に対する理解を深めること、効果的対応方法について学び合うこと、そしてご家族自身の不安や苦しみを軽くすることを目的として、家族教室を開催します。

対象 思春期・青年期でひき

こもり状態にある子どもをもつご家族(15名程度)

日時 7月30日(金)

8月20日(金)・9月10日(金)

10月8日(金)・11月12日(金)

12月10日(金)・1月14日(金)

2月18日(金)・3月11日(金)

午後1時30分～午後4時

場所 山口健康福祉センター

申込み 山口健康福祉センター  
精神保健班

☎083(934)2532

## 毎月勤労統計調査 特別調査のお願い

厚生労働省と山口県では、常用労働者数1～4人の事業所を対象に、給与・労働時間・雇用などの調査を平成16年7月31日現在で実施します。調査に際しましては、県知事が任命した調査員が7月中旬から下旬にかけて、調査対象地区内(上郷地区の一部)の事業所へお伺いしますので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

問合せ 県統計課商工労働統計班

☎083(933)2654

## 職業生活設計セミナー

対象者 おおむね45歳以上の方で高齢期における職業設計を

お考えの方、中高年齢労働者のキャリア支援・退職準備支援を行う事業主の方。

日時 8月28日(土) 午後1時30分～午後3時30分

場所 町公民館

内容 「吉敷郡の皆さんと年金教室」

講師 社会保険労務士

申込期限 8月20日(金)

※電話またはFAXで申込み

参加費 無料

申込み 山口高齢期雇用就業支援コーナー(山口県雇用開発協会内)

☎083(924)6749

FAX 083(924)6697

## 山口芸術短期大学 公開講座

内容 陶芸(焼き物制作)

場所 山口芸術短期大学

持参品 タオル、ゴミ袋、雑巾、作業のできる服装(エプロン)

定員・受講料・申込み期間

○親子講座(30組)

親子2人で3,500円

7月21日(水)必着

○一般講座(30人)

15,000円

7月26日(月)～8月20日(金)必着

※申込み多数の場合は、定員になり次第締め切り。

申込み方法 往復はがきに陶芸講座名・住所・氏名・年齢・性別・電話番号・携帯番号を明記のうえ期限内にお申し込みください。

問合せ・宛て先

〒754-0001

小郡町上郷 山口芸術短期大学芸術文化学科公開講座係

☎(972)2880(内線255)

FAX(972)4145

## 「放送大学」 社会人学生募集

放送大学は、学びたい科目を一科目から、自宅に居ながらテレビで学べる通信制の大学です。次のとおり平成16年度10月入学生を募集します。

【教養学部】

全科履修生(4年以上在学し、学士の学位の取得を目指す)

※4月1日現在、18歳以上で高等学校を卒業した方(同等の者を含む)

※短期大学、専門学校などからの3年次編入学制度あり。

選科履修生(1年間在学)

科目履修生(6か月間在学)

※4月1日現在、15歳以上の方

【大学院】

修士科目生(6か月間在学)

※4月1日現在、18歳以上の方

修士全科生(2年以上在学し、修士の学位の取得を目指す)

※大学を卒業(見込みを含む)した方。入学試験あり。

出願期限 8月31日(火)(必着)

※修士全科生は9月1日(水)～9月14日(火)(必着)

資料請求・問合せ

〒756-0884

小野田市大学通1-1-1

放送大学 山口学習センター

☎0836(88)3020

## 公庫住宅ローンの 返済相談はお気軽に

「不景気で収入が減りローンの返済額を抑えたい」、「ボーナス払いの負担を軽くしたい」など返済にお悩みのお客様のために、公庫では返済相談を受け付けております。(休日相談第1・3日曜日実施中)

詳しくは住宅金融公庫中国支店 ☎082(221)8716

またはご返済中の金融機関まで。

住宅金融公庫ホームページ

<http://www.jyukou.go.jp>

## 小郡町指定給水装置工事事業者 に左記の業者を追加

■(有)YOSHIOKA

周南市長穂2073-9

☎0834(64)3425

## 第5回

小郡大正通りのぞみ市

7月25日(日)に開催



大正通り商店連合会と山口商工会議所では、昨年11月から2か月ごとに開催し好評をいただいている「小郡大正通りのぞみ市」を左記のとおり開催いたします。

日時 7月25日(日)

午前8時30分～午後1時

場所 小郡大正通り

内容 八方原野菜市、鮮魚販売、フリーマーケットなど

※内容変更の場合あり。

駐車場 駅北再開発土地

※毎月第3日曜日に、おごおりフリーマーケットが開催されている場所です。

問合せ

山口商工会議所小郡支所

☎(972)0075

## 参議院議員通常選挙

投票日 7月11日(日) 午前7時～午後8時

# おわびと訂正

シルバー人材センター講習会「パソコン教室」の日は7月22日(木)です。くらしのカレンダー7月号表面で7月23日(金)とあるのは誤りでした。おわびして訂正します。

## 人の動き

(5月末現在)

|                |                 |
|----------------|-----------------|
| 人口             | 22,800人 (-4人)   |
| 男              | 11,082人 (+10人)  |
| 女              | 11,718人 (-14人)  |
| 世帯数            | 9,116世帯 (+24世帯) |
| ※ ( ) は前月末との対比 |                 |



## おめでた(5月届出分)

(保護者・出生者・住所)

|       |    |      |
|-------|----|------|
| 井下 聡  | 穂香 | 明治北  |
| 嶋村 真吾 | 風  | 金堀   |
| 小嶋 茂樹 | 悠斗 | 新町東上 |
| 岩瀬 健太 | 太月 | 前畑   |
| 古元 大輔 | 雄大 | 山手下  |
| 明代 星二 | 咲良 | 花園町  |
| 堤 博士  | 颯斗 | 矢足   |
| 原 真一  | 夕葵 | 津市中  |
| 岩本 安雄 | 蒼生 | 東津中  |
| 藤田 信一 | 朱音 | 大江町  |
| 吉山 喜和 | 大喜 | 矢足   |
| 中村 博康 | 天翔 | 山手下  |

## ◆おくやみ(5月届出分)

(故人・年齢・住所)

|       |     |      |
|-------|-----|------|
| 渡邊チヨコ | 89歳 | 矢足   |
| 木村ヨシノ | 88歳 | 金堀   |
| 山内 佐和 | 84歳 | 新町東上 |
| 長屋 和枝 | 76歳 | 東津中  |
| 宮崎 清  | 75歳 | 新丁   |
| 原田美津子 | 71歳 | 蔵敷   |
| 石川 宏  | 63歳 | 岩屋   |
| 山本 義雄 | 47歳 | 東津上  |
| 田村 静子 | 41歳 | 高砂町  |

謹んで お悔やみ申しあげます

※町内住民登録者を掲載(敬称略)

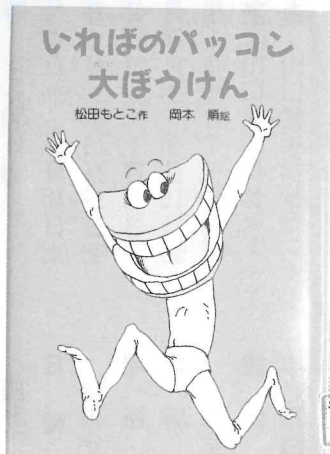
## ●司書がすすめる

# 今月の一冊

## 児童書

### いればのパソコン大ぼうけん

松田もとこ・作  
岡本 順・絵



## かんでいますか?

今月は「歯」に関する、楽しくて、なるほどと思う小説を紹介します。

皆が寝静まった夜、コップの中からおじいさんの入れ歯の「パソコン」が、冒険に出てきます。おじいさんは、いつも柔らかい物ばかりを食べているので、硬い物がかみたくてしかたないのです。

リングや猫のムムのしっぽ、しゅう君のほおにかみつきます。起きたしゅう君やムムに、かむことの大切さを教えたあと、いっしょに冒険を始めました。

いろいろな物をかむ3人は、何だか大きく変わったようです。そんなとき、おじいさんが目覚めてしまつて…。

作者の松田氏は、歯科医院の待合室で文庫を開設されています。そこから『いればのパソコン』シリーズが誕生したのでしょうか? 岡本順氏の迫力ある絵といっしょにお楽しみください。

## 図書館

### だより



## ★新収図書(6月分)

### 《一般書》

海猫 谷村志穂

エコデザインハンドブック

硝子のハンマー 六耀社

さよならの代わりに 貴志祐介

ジャムのお菓子 いがらしろみ 貫井徳郎

大車林 三栄書房

はじめての歯みがきレッスン 倉治ななえ

夜回り先生 水谷修

《絵本》

きこえてくるよ なかえよしを

せんろはつづく 竹下文子

だれかな、だれだろ シム・チヨウォン

シム・チヨウォン

ドワーフじいさんの いえづくり 青山邦彦

まねっこどうぶつえん 田中ひろし

## 《児童書》

アルファベット絵本

永遠の夏休み 児島なおみ

お手玉 折原みと

ジュニア版NHKスペシャル 大西伝一郎

人形の旅立ち 文明の道 汐文社

郵便配達マルコの長い旅 長谷川摂子

天沼春樹

★おはなし会

7月15日(木)

午後4時から4時30分

場所 町図書館

対象年齢は、4歳からです。

★7月の休館日

4、12、18、19、23(月末整理日)、26日

## 物語の世界へようこそ



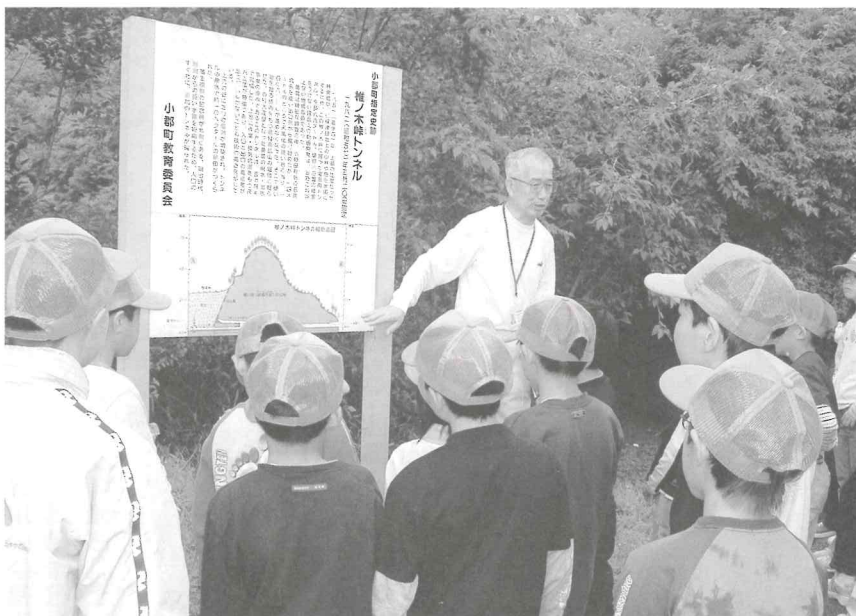
毎月、町立図書館で開かれている「おはなし会」。昔話などの物語を「語り」で聞いて楽しんでもらいたいと、お話のおばちゃんが25年前から続けてきました。ろうそくの明かりの下で耳を澄ましていると、聞き手の頭の中に映像が広がり、物語の世界の住人になったようです。あなたも、目で読むのとは違った世界を体験してみませんか。



## 子どもたちを守る

参加型学習では、小学4年生の児童が寸劇を通して、人権のことや護身術を具体的に学びました。

いじめや虐待、誘拐などから身を守る方法を子どもに教える「CAP（子どもへの暴力防止）プログラム」の研修会が6月3日、小郡小学校で開かれました。「おとなのセミナー」には保護者約50人が参加し、子どもが自分を守るために大人は何ができるのかを学習しました。



## 大先輩の業績にへえ～

仁保津下地区に、椎ノ木峠トンネルがあります。今から約150年前に、上郷の庄屋・林勇蔵が、今の県立山口農業高校がある一帯を水田にするために掘った用水トンネルです。5月30日、「緑の少年隊」の入隊式が行われ、式のと、文化財見学で現地を訪れました。大昔の人々の知恵と努力に触れて、勉強になった一日になったのではないのでしょうか。



## みんなのお役に立ちます

5月14日、小郡町赤十字奉仕団（婦人会 井上美代子会長）が清掃作業を行いました。20年目を迎える今年は、町公民館・小郡郵便局周辺の草取りやごみ拾いと、移動式炊飯器を使って、非常食の炊き出し実習をしました。

井上会長は「地域に密着した赤十字奉仕団としての活動を、みんなで協力して行っています」と笑顔で話されました。

## また遊ぼうね

5月12日、「小郡・山手一番館」のグラウンドでこいのぼり運動会が開催されました。日ごろから同館と交流が続けている「たんぼ保育園」が年に一度行っている小さな運動会です。

園児たちは、手作りのこいのぼりを手に持って、入場行進。おじいちゃん・おばあちゃんといっしょに、遊んだり、踊ったりして、元気いっぱい遊びました。



## もっと多くのホタルが飛び交う川に

6月5日、四十八瀬川の泉福寺橋からつら橋の間で、第2回四十八瀬川ほたる祭りが開催されました。主会場の新町西公民館では、西京華伝隊（かへんたい）がよさこいを踊り、瀬原倫さん（新町東下）が川沿いの文化を講演するなど、いろいろな催し物がありました。

なかでも、小郡トリッククラブ（石飛宏代表）は南京玉すだれや手品を披露し、会場の人気を集めていました。

